



2014長崎帆船まつり
(平成26年4月28日、水辺の森公園)



第85回長崎地区メーデー
(平成26年5月1日、水辺の森公園)



福田中学校1年生ペーロン学習
(平成26年6月23日、福田本町海岸)



福田小学校区子どもを守るネットワーク
(平成26年6月25日、大浜公園)



国体開催前99日前イベント
(平成26年7月5日、長崎駅前かもめ広場)



第19回福田夏祭り
(平成26年7月19日、サンセットマリナー)

総務委員会報告(要旨) 6月17日～19日

過疎地域等自立活性化推進事業費補助金…1,450万円

【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車ほか
…3,800万円

【事業内容】

老朽化した消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプを更新するもの。

【整備箇所等】

- ・消防ポンプ自動車(CDI型)の更新(1台)
- ・消防団第22分団(東立神町)
- ・小型動力ポンプ積載車の更新(4台)
- ・消防団第40分団1部(京泊3丁目)、消防団第42分団1部(樫山町)、消防団第63分団2部(琴海形上町)、消防団第64分団1部(長浦町)
- ・小型動力ポンプの更新(5台)
- ・旭町水上分団(旭町)、消防団第30分団5部(牧島町)、土井首水上分団(土井首町)、消防団第63分団2部(琴海形上町)、消防団第64分団1部(長浦町)

【単独】消防施設整備事業費 消防庁舎改修

…1,900万円

【事業内容】

老朽化した消防庁舎の改修を行うもの。



外壁改修予定の南消防署(小ヶ倉町3丁目)

公会堂廃止条例を可決!

本格的な猛暑日を迎えるなか、皆様におかれましては益々ご健勝にて活躍の事と存じます。長崎市議会は、さる6月25日(水)閉会、2月議会から継続審査となっていた第22号議案「長崎市公会堂条例を廃止する条例」は、公会堂機能を代替する新たな文化施設を造るとしてこれまでの方針から、「県とホール建設に向け協議している」と表明し、県庁舎跡地に代替施設を県と建設したいとする考え方を示しました。議会は、「不転の決意を持って県との協議を積極的に推進する」ことなどを求めた付帯決議を付して可決し、



平成26年第3回定例会(6月議会)にて一般質問の主旨を説明する！
(平成26年6月11日、本会議)

「がんばらば国体」10月に開催!

「長崎がんばらば国体(第69回国民体育大会)」は、10月12日(日)から22日(水)の13日間、長崎県内の会場に



国体の開会式で使用する炬火の「火おこし・採火式」を執り行う！
(平成26年7月19日、福田サンセットマリナー)

来年3月末の廃止が決まりました。

また、第4号議案「長崎市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」は、市長より「長崎市公会堂条例を廃止する条例が継続審査となっている。新市庁舎整備に関する予算を計上せず条例の審査は困難。大型事業のMICEを優先したい」など、新庁舎関連連条例案について撤回理由が説明され承認されました。

編集後記

▼6月議会の主な争点は、一部改正する条例の指定管理者による管理に利用料金制を導入、新市庁舎の位置を定める条例の撤回、公会堂廃止条例の可決、現在整備を検討しているMICE施設の計画予定地の土壌汚染の調査費(2,200万)など論点となった。その要因は、大型コンベンション施設(MICE)の可否によるもので、財源確保と事前検証不足をどうクリアするのか、議会に問われている。可否の判断は、9月議会で行われると思うが、皆様の声を聞いて議会の中で意見反映を行う。▼福田中学校・育友会は、さる6月23日(月)長崎サンセットマリナーにおいて、生徒の健全な心身と伝統行事により郷土を愛する心を育成することを目的に、中学1年生(91名)の総合学習として「体験ペーロン」を実施した。太鼓・ドラにあわせ、気持ちを一いつに櫂を漕ぎ、ペーロン船を進める姿に、学校・地域・家庭の繋がりを感じた。また、7月26日(土)に開催される長崎ペーロン選手権大会での活躍を期待する。今後とも、地域の伝統行事「ペーロン」を継承してほしいものです。

ご相談は
お気軽に!

長崎市議会議員 **井上重久**

自 宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985
http://inoueshigehisa.net/

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.33 だより

平成26年8月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032

長崎市議会議員 井上 重久

平成26年第3回定例会(6月議会)開催!

補正総額約11億4,078万円(特別会計含む)、42の議案を可決・同意!



平成26年第3回長崎市議会定例会は、6月6日に開会し6月25日までの20日間の日程で開催されました。6月定例会の補正予算案は、一般会計予算(14億4,078万8千円)、特別会計予算(▲3億2,794万4千円)の総額11億1,284万4千円の補正予算が可決されました。

条例改正では、市民総合プール及び市民木鉢プールに係る指定管理者による管理について利用料金制を導入し、その他所要の整備を行う「長崎市民水泳プール条例の一部を改正する条例」等、人事3件、条例17件(撤回1件)、その他10件、予算4件、報告8件の合計42件を可決・同意しました。

また、議員提案の第22号議案「長崎市公会堂条例を廃止する条例」に対する付帯決議のほか、「未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」、労働者派遣法の改正など「労働者保護ルールの見直し」に関する意見書を採択しました。

補正予算の主な内容

- ◆ 一般会計予算
 - ◆ 民間保育所整備補助費 ……8億38万6千円
 - ◆ 長崎北保育園、他7施設合計で150人の定員増に助成する。
 - ◆ 公園施設整備事業費 ……9,300万円
 - ◆ 西坂公園、城山公園、木場公園、長崎市総合運動公園
 - ◆ 小学校電子黒板整備事業費 ……5,500万円
 - ◆ 小学校理科室…62校
 - ◆ 小学校進級指導教室…21室
 - ◆ 小規模多機能型居宅介護事業 ……1,449万7千円
 - ◆ 式見合同庁舎整備費(外壁塗装)……1,700万円
 - ◆ 市街地再開発事業費(新大工町地区)……400万円
- ◆ 業所整備補助費 ……6,180万円
- ◆ 道路新設改良事業費(神浦向町3号線)……7,200万円
- ◆ 就労継続支援事業所整備補助費……4,460万円
- ◆ 認定こども園整備補助費 ……2,689万円
- ◆ コンベンション施設整備推進費……2,200万円
- ◆ 障害福祉サービス等相談支援従事者育成費 ……1,449万7千円

れ、平成28年1月から希望者には顔写真付きの個人番号カードが交付される。市民への説明は、マイナンバー制度で行うことが出来る事務が、より詳細になった時期に周知等を行う。

要望 新たなシステム導入は、職員の業務の効率化、事務改善、負担軽減に繋がってもらいたい。個人番号カードの交付は、制度の趣旨が十分伝わるように、そして理解してもらおうために国・関係先と十分連携をとって事前準備に努めてほしい。

質問 文化財行政における歴史文化基本構想の進捗状況は?

回答 先ず、市内にある有形・無形の歴史・文化遺産の所在や内容に関する調査を行い、価値を把握して歴史や文化を背景としたテーマやストーリーのもと整理している。そして、個々の遺産をテーマに基づいてネットワーク化し、区域ごとに一体的に保存・継承し、活用を図って行くための計画区域を設定する。保存整備や活用推進の仕組みは方



長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムオープン!
(平成26年4月26日 旧香港上海銀行長崎支店記念館)

針を定め、保存修理や耐震対策は多額の費用が見込まれるため、財政面での負担を十分考慮しながら優先順位を付けて計画的に取り組み、有利な財政支援のメニューを活用する。

要望 文化財の保存整備費用、耐震対策の費用は全体が未だ把握されていない。平成26年度末までに全体費用を早急に把握され、中期財政見通しのなかへ反映してもらいたい。

質問 世界遺産登録に向けての機運の醸成と受入体制は?

回答 イコモス調査は、構成資産の価値や保全状況の確に伝えること、長崎市民の登録に向けた熱意が大変重要で

ある。自治会や小中学校向けのポスター掲示やランタンフェスティバルなどのイベントにおけるパンフレットの配布などにより周知を図っている。調査を見据えて路面電車による車体広告看板を実施する。イベントは、東京で国内外から約1,700人が参加し「産業遺産国際会議」が実施され、国をあげて登録の機運が醸成された。また、自治会等へ職員が直接出向く「出前講座」やポスターの掲示など、国・県、関係機関・市民等と協働しながら機運の醸成を図る。



世界的に評価を受けている三菱長崎造船所のジャイアント・カンチレバー(片持ち梁式)クレーン!

質問 平成28年世界遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の機運の醸成と受入体制は?

回答 「長崎の教会群」の機運の醸成と受入体制は、産業

一般質問(要旨)



一般質問 13回目の登壇

質問 情報化推進計画におけるシステム関連経費の削減、計画の進捗管理及び検討体制は?

回答 システム関連経費は、住民記録系、税系、福祉系システム等15の基幹業務系システムを含め、平成25年度予算ベースで約19億円、平成26年度予算で約25億円となっている。システム再構築には、一時的に費用がかかるが、特定のメーカーに依存しない標準的なパッケージを導入することで、競争性が確保され法改正によるシステム改修等、長期的な経費は削減できる。また、ICT(情報・通信)の積極的活用は、具体的な成果指標等の設定はしていないが、事業計画時からシステム調達

仕様書の検討等、総務部において庁内の連携調整を図っている。

要望 具体的な成果指標等の設定はされていないので、見える化にむけて工夫する必要がある。次期策定見直しの際には、市民にもわかりやすい目標設定を要望する。

質問 共通番号(マイナンバー)制度への準備状況と市民への影響は?

回答 マイナンバー制度は、平成25年5月に成立した「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」で、国民一人ひとりに個人番号が付与され、社会保障、税、災害対策分野で利用され、国や地方公共団体等が特定の個人を共通の番号で把握し、行政機関等で情報の連携を行うことが出来る。平成26年度は、住民記録、税情報、統合宛名の各システムの改修及び個人番号の活用の可能性があるものや事務の見直しの検討を行い、長崎市個人情報保護条例の改正を予定している。平成27年10月から個人番号が国民に通知さ

革命遺産同様にポスター掲示やパンフレット配布などの周知、ホームページ作成等を実施している。受入体制は、構成資産周辺の修景・景観整備として、眺望を阻害している電柱の移設や撤去、景観に配慮した色合いのガードパイプへの交換に取り組み。今年3月より「教会守」の配置、4月には「長崎の教会群インフォメーションセンター」を設立し、出島ワーフ内で教会群の資料展示や案内等を実施している。大野教会堂周辺には、来訪者の施設がないことから、景観に配慮した駐車場、トイレ、歩行者ルートのデザイン検討を進めており、今年度は実施設計、来年の施工を予定している。

30年間で879億円の不足額が生じるとの試算結果が出た。これをもとに、平成25年11月に「長崎市公共施設の適正化方針の基本的な考え方」を決定し、879億円の不足額を解消する削減目標及び15年間の計画期間と、「施設整備の選択と集中」、「保有床面積の削減」、「新たな財源の確保」取り組み方針を定めた。次の段階として、行政サービス分野ごとに公共施設の将来のあり方を示す「長崎市公共施設の利用適正化方針」を今年度中に策定する。



出席からの再質問を行う!
(平成26年6月11日、本会議)

そのほか、国道202号の整備推進ならびに(仮称)福田ハイパス早期事業化についての質問内容および意見・要望は、井上重久ホームページ(議会報告)のなかに掲載していますので、是非アクセス頂ければと思います。